

# 就職試験 ジャーナル

第43巻 第4号  
2022年4月4日発行

特集

## 面接試験必勝講座～面接の実態と攻略のポイント～

### 面接試験とは

#### ●面接試験の目的

企業は、意欲、学力、人間性など質的バランスのとれた人材を求めており、学力以外の面を探る方法として有効な手段が面接試験である。総合的な評価材料が得られるため、ほとんどの企業で実施されている。

面接試験では、物の見方・考え方や人柄のほか、仕事に対する意欲やコミュニケーション能力・協調性・責任感といった社会人に必要な力が身についているかを確認する。

#### ●面接試験の種類

試験の形式は以下のようなものがある。

##### 《個人面接》

受験生1名に対し、面接官が1名の場合と複数の場合がある。高校生の採用試験では、面接時間は10～20分程度というところが多い。

##### 《集団面接》

複数の受験生に対して、面接官3～5人で行われる。試験時間は受験生の人数によって異なるが、30～40分程度が多い。

評価は他の受験生との比較の中で行われる。同じような質問に順番に答えるケースが多いが、他の受験生の答えに対して意見を求められたり、それぞれ別の質問をされたりする場合もある。

##### 《グループディスカッション》

複数の受験生を1グループとし、テーマを与えて自由に討論させる。

受験生の態度や発言の内容から、知識面だけでなく、集団の中でのコミュニケーション能力や協調性、社会性などを評価する。高校生の採用試験ではあまり行われていない。

### 面接試験の概要

#### ●面接試験の流れとポイント

一般的な面接試験（個人面接）は次のような流れで行われる。

##### ①受付でのあいさつ・試験会場への移動

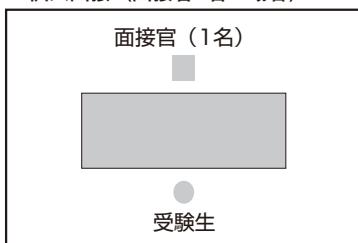
受付の担当者に学校名と氏名をはっきりと名乗り、面接に来たことを伝える。

##### ✓ ポイント

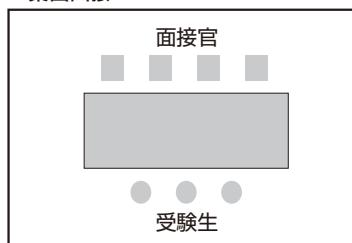
- ・試験会場には時間に余裕をもって到着する。
- ・コートや手袋は会場の外で脱ぐ。

#### 資料1 ●面接試験での座り方の例

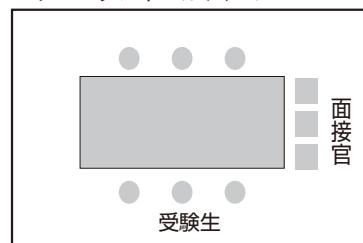
##### ▼個人面接（面接官1名の場合）



##### ▼集団面接



##### ▼グループディスカッション



- ・エレベーターや会場付近ですれ違う人にも軽く会釈をする。

#### ②控室で待機

指定された席に座り、指示があるまで静かに待つ。控室での態度もチェック対象である。

##### ✓ ポイント

- ・周囲の受験生とおしゃべりしない。
- ・携帯をいじったり、音楽を聴いたりしない。

#### ③入室

名前を呼ばれたら、返事をして立ち上がり、面接室のドアを2~3回ノックする。「どうぞ」と返事があったら、「失礼いたします」とあいさつし、静かにドアを開けて入室する。

##### ✓ ポイント

- ・ドアを閉めるとき、後ろ手で閉めない。

#### ④着席

部屋の入口で「よろしくお願ひいたします」とお辞儀をして進み、いすの横に立って再度「〇〇高校の△△です。よろしくお願ひいたします」とお辞儀をする。着席を促されてから席に着く。

##### ✓ ポイント

- ・あいさつは面接官を見て行う。
- ・いすの背もたれに寄りかからず、背筋を伸ばして座る。

#### ⑤面接中

面接官の目を見て、はきはきと応答する。

##### ✓ ポイント

- ・話すときは、「はい」と言ってから話す。聞きとりやすい適度な大きさで、語尾があいまいにならないよう、最後まではっきり話す。
- ・思いがけない質問の場合は、少し時間をもらって考えを整理してから話す。

#### ※集団面接の場合

- ・他の受験生の話をきちんと聞き、その間も顔と目線は面接官に向けて、正しい姿勢を保つ。
- ・前に発言した受験生と内容が重なってしまっても、慌てず自分の言葉で話すように心掛ける。

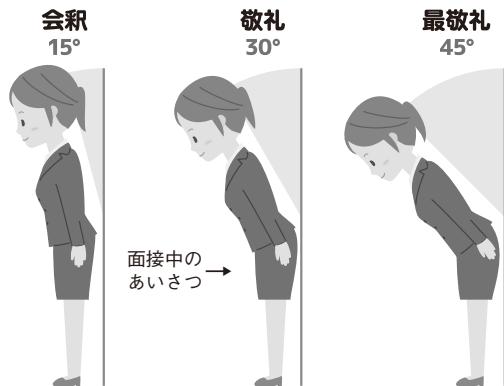
#### ※グループディスカッションの場合

- ・他の受験生が発言しているときは、発言者のほうを見て聞く。

#### ⑥面接終了～退室

面接官から「終了です」と言われたら、立ち上がって「ありがとうございました」とお辞儀をする。部屋の入口まで戻り、もう一度面接官に向き直って「失礼いたします」と一礼し、ドアを開けて退室する。

#### 資料2 ●お辞儀もいろいろ



##### ✓ ポイント

- ・退室してすぐに携帯電話で連絡したり、他の受験生と感想を述べあったりしない。
  - ・コートは会場の外で着る。
- 会社に着いたときから、終了後会社を出るまでが面接試験である。出会う社員すべてが試験官であると心得、気を抜かないようにする。

#### ●よく聞かれる質問

##### ①導入のための質問

受験生の緊張をほぐすために聞くもの。

「昨夜はよく眠れましたか」

「面接会場まではどのように来ましたか」

##### ②志望理由

必ず聞かれる質問。それだけに重要度は高い。

「なぜ当社を希望したのですか」

##### ③学校生活

学校生活の中でどのように頑張ってきたのかを見る。志望理由に次いで重要度が高い質問。

「高校生活で一番頑張ったことは何ですか」

「好きな科目とその理由を話してください」

##### ④性格・長所・短所

自分をどの程度客観的に把握しているか、長所を伸ばし、短所を克服する努力をしているかを見る。

「あなたの長所と短所を話してください」

「自己PRをしてください」

##### ⑤趣味・特技・資格

特技・資格については、採用後の業務に関連する場合もある。

「あなたの趣味・特技は何ですか」

「どんな資格を持ってていますか」

## ⑥時事的な事柄

学校の勉強だけでなく、社会の動きにも関心を寄せているか、ものの見方・考え方を見る。

「最近ニュースで関心を持ったことは何ですか」

## ⑦入社後の希望

志望理由と関連して、志望の確かさや意欲を見ると同時に、入社後の希望部署を把握しておきたいという意図もある。

「入社後は何をしたいですか」

# 面接試験対策

## ●事前指導

質問に対しては、自分の言葉で素直に話すことが大切である。背伸びをせず、ありのままの自分を伝えられるよう指導する。就職のマニュアル本の丸暗記や先輩からの受け売りは、すぐ見抜かれてしまうことを注意する。

## ①志望理由

「この会社で働きたい」という熱意が届くものでなければならない。

- ・この業種・職種に興味がある理由
  - ・なぜこの会社を選んだのか、この会社に興味を持ったきっかけ
  - ・入社したら何をやりたいのか、どのような社会人になりたいのか
- という観点でまとめさせる。

できるだけ具体的に答えることが重要である。そのためにも、求人票・会社案内・会社のホームページなどから受験企業の情報を集めさせ、企業のどの部分に魅力を感じ、入社したらどのような仕事をやってみたいのかをまとめさせる。

## ②自己PR

客観的に自分を見つめるため、家族や友人、先輩・後輩、先生など身近な人からの意見も参考に、長所と短所の両視点でまとめさせるとよい。

「長所が見つからない」という生徒には、「臆病」→「慎重」、「頑固」→「意志が強い」、「騒がしい」→「活発」などのように、短所は長所の裏返しであると指導する。また、短所について聞かれた場合は、それを改善するために努力していることを付け加えるよう、アドバイスする。

## ③高校生活

部活動、生徒会活動、行事への参加、学業等、一番頑張ったことについて、その様子を具体的に

話せるようにする。

特に目立った経験である必要はなく、小さなことでもよいので、その経験を通じて何を学んだか、今後にどのように生かしていくいかまで掘り下げておきたい。面接官は、受験生の前向きな姿勢を見ようとしている。

## ④時事常識

日頃からニュースをチェックするように心掛け、広く社会の出来事に関心を持つように習慣づけさせる。

## ●正しい言葉遣い

仕事をしていく上で必須のスキルであり、面接試験での重要なチェックポイントである。適切な表現・言葉遣い（敬語）ができるよう指導する。

言葉遣いは一朝一夕では身に付かないため、普段の生活の中で常に意識させておきたい。

### ①丁寧語

相手に対し敬意を表して、丁寧にいう言い方（「～です」「～ます」）。

### ②尊敬語

直接相手に対して尊敬の気持ちを表す言い方（「おっしゃる」「くださる」「いらっしゃる」など）。

### ③謙譲語

自分の動作をへりくだって表現することにより、他人に対する尊敬の気持ちを表す言い方（「申し上げる」「差し上げる」「伺う」など）。

#### ※人の呼び方と敬称

- ・自分を指す言葉  
→ わたし、わたくし
- ・身内の者を指す言葉  
→ 父、母、祖父、祖母、兄、姉など
- ・面接する会社を指す言葉  
→ 御社、貴社

## ●身だしなみ・態度

面接試験にふさわしい、清潔感のある、高校生らしいさわやかな印象を与える服装を心掛ける。身だしなみはその人の第一印象を決め、評価に大きな影響を与えるので、十分に注意させたい（資料3参照）。

面接官は、身だしなみや応答の内容だけでなく、表情や話し方、態度にも目を光らせている。

伏し目がちだったり、きょろきょろしていたりしては、評価はマイナスになる。

また、受け答えをする際の声の大きさにも気をつけたい。面接官が何度も聞き返さなければならぬほどの小さな声も、部屋中に響き渡るような大声もNGである。

面接中の態度として、正しい姿勢、明るく落ち着いた表情を心掛け、顔・目線は面接官に向ける

ように指導したい。

そのほか、何気ないくせにも気をつけなければならない。髪を頻繁に触る、唇をかむ、貧乏ゆすりなど、自分でも無意識でしているものが多い。良い印象は与えないので、できるだけ早く直させるようとする。

### 資料3 ● 当日の身だしなみの例

前髪は目にかかるないように。  
長い髪は束ねる。

化粧はしない。  
ピアスやネックレスは×。

爪は切り、清潔にしておく。  
マニキュア、指輪などの  
アクセサリーは×。

短すぎたり、長過ぎたりする  
スカートは×。

※制服がない場合は、あまり派手にならない  
服装（例えばジャケットなど）を着用する。



ネクタイ、リボン  
はしっかりと結ぶ。

ポケットから  
ハンカチなどが  
出でていないか。



髪が目や耳にかかるないように  
する。

校章などの徽章がある場合は、  
きちんとつける。

上着のボタンは全部ついているか。  
つめえりの場合はカラーをつけ、  
ホックもかける。

シャツ（ブラウス）の袖口は  
汚れていないか。

ズボン（スカート）はアイロンや  
プレスをかけてしわをとり、折り  
目をつけておく。

靴はきちんと磨いたか。  
かかとをつぶした靴は×。



今号の  
イチオシ教材

進学・就職の面接試験対策にお役立ていただけるワーク教材をご紹介。  
面接の基本から表現力まで養成することができます。

## 高校生のキャリアノート

### テーマ 24. 面接試験トレーニング

編集●全国高等学校進路指導協議会

体裁●A4判・8ページ

定価●170円（税込）

50分程度の学習で

面接合格のポイントが身に付くワーク教材

キャリア教育に役立つ25テーマを、テーマごとに分冊したワーク教材。「テーマ24」は、面接を成功させるためのポイントを、50分程度でトレーニングできるように構成されています。

## 自己アピール力をつける 面接ワークブック

体裁●B5判・48ページ

定価●440円（税込）

頻出の質問と応答例を豊富に収録。

自分の言葉で表現する力を養成します。

基本マナーや面接試験の流れ、よく聞かれる質問と回答例、注意点など、面接試験全般についてわかりやすく解説。ワークを通して、自分のことばで表現する力を高めることができます。

★ご検討用実物見本を無料進呈！お気軽にご請求ください。☎ 03-3355-1801 実務教育出版 教育教材事業部